



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学科基礎科目	4001	経営情報学 I	2				鎌田直矢 黄雅雯 多田和美 大原昌明 松本康一郎 西脇隆二 南ホチヨル 多鹿智哉 山邑紘史 多鹿智哉	集中講義 ※教職課程履修者指定クラス
	4008	経営学入門 I (A)	2					
	4009	(教職)	2					
	4004	会計入門 (A)	2					
	4006	(B)	2					
	4005	マーケティング I	2					
	4031	経済学基礎 (A)	2					
	4032	(B)	2					
4033	(教職)	2	2			集中講義 ※教職課程履修者指定クラス		
5831	経済数学基礎 証券と金融 ビジネス法務	2		2	2			
学科専門導入科目	4011	経営情報学 II	2				鎌田直矢 黄雅雯 多田和美 山口博教 大原昌明 松本康一郎 西脇隆二 多鹿智哉	集中講義 ※教職課程履修者指定クラス
	4010	経営学入門 II (A)	2					
	4020	(教職)	2					
	4014	企業形態論	2					
	4015	簿記原理 I (A)	2					
	4016	(B)	2					
	4018	マーケティング II	2					
	5832	経済数学 (情法)	2					
学科実践能力科目	4041	情報処理 (A)	②				鎌田直矢 鎌田直矢 佐藤友暁 佐藤友暁 西脇隆二	
	4042	(B)	②					
	4043	(C)	②					
	4044	(D)	②					
	4025	問題解決スキル ビジネスケース 海外実習 ビジネスと社会 ビジネス英語 職業指導	2	2	2	4		
演習科目	4071	基礎演習 (A)	②				佐藤友暁 大原昌明 黄雅雯 山本博文 韓鎌田直矢 松本康一郎 西脇隆二 林秀彦 黄雅雯 西脇隆二	
	4072	(B)	②					
	4073	(C)	②					
	4074	(D)	②					
		専門演習 I 専門演習 II			④	4		
論文科目		卒業論文				4		
学科専門科目(基礎)	経営	経営組織論 I		2				
		経営組織論 II		2	2			
		経営戦略論 I		2	2			
		経営戦略論 II		2	2			
		経営現代企業論 産業心理学 (A)		2	2			

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学 科 専 門 科 目 (基 礎)	情報システム	情報科学		2				
		マルチメディア論		2				
		情報と社会			2			
		プログラミングⅠ		2				
	情報分析	プログラミングⅡ			2			
		意思決定論			2			
	マーケティング	経営科学		2				
		情報ネットワーク論			2			
		流通サービス経営論Ⅰ		2				
		流通サービス経営論Ⅱ			2			
		消費者行動論			2			
	会計	広告コミュニケーション論		2				
		ブランドマネジメント論		2				
		簿記原理Ⅱ		2				
		簿記原理Ⅲ			2			
金融・証券	財務会計Ⅰ		2					
	財務会計Ⅱ			2				
	原価計算Ⅰ		2					
	原価計算Ⅱ			2				
	証券概論		2					
法律	証券論		2					
	企業金融論			2				
	年金証券市場論			2				
政治経済	金融論			4				
	行政法Ⅰ〔行政法総論〕			4				
	商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕			4				
経営	民法Ⅰ〔民法総則・物権〕			4				
	マクロ経済学(情法)		4					
	ミクロ経済学Ⅰ(情法)		2					
	ミクロ経済学Ⅱ(情法)			2				
学 科 専 門 科 目 (応 用)	情報システム	フェアトレード			4			
		経営史			2			
		ベンチャー・マネジメント				2		
	情報分析	国際マネジメント				2		
		データベース論			2			
		情報システム管理論			2			
		シミュレーション論			2			
		ソフトウェア開発論Ⅰ			2			
	マーケティング	ソフトウェア開発論Ⅱ				2		
		情報システム論Ⅰ			2			
情報システム論Ⅱ					2			
会計	情報セキュリティマネジメント				2			
	アプリケーション論				2			
	国際マーケティング			2				
	マーケティング・リサーチ				2			
金融・証券	プロダクト・デザイン			2				
	管理会計Ⅰ			2				
	管理会計Ⅱ				2			
法律	国際会計Ⅰ			2				
	国際会計Ⅱ				2			
	国際金融論			2				
法律	証券経済論			2				
	行政法Ⅱ〔行政救済法〕			4				
	商法Ⅱ〔会社法〕			4				
		商法Ⅲ(手形・小切手法)			2			

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学科専門科目 (応用)	法	金融取引法			2			
		知的財産法			2			
		経済労働法 I			4			
		労働法 II			2			
		地方自治法			2			
	政治経済	租税法			2	2		
		規制と競争の経済学			2			
		北海道経済論(B)			2			
		国際経済学 I			2			
		国際経済学 II			2	2		
国際政治学(A)			2					
現代政治学			2					



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～47ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

165・166ページを参照のこと。

3. 卒業論文

145～147ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位を合わせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「[外国語科目の単位認定²](#)」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『学科実践能力科目』から必修2単位を修得すること。
- (2) 『演習科目』から必修6単位を修得すること。
- (3) 『学科専門科目』の『応用』の中から、8単位以上を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『学科実践能力科目』『演習科目』の科目の中から『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』の中から、58単位以上を修得すること。
- (5) 卒業論文の履修は、履修登録時において90単位以上を修得していることを要件とする（必ず4月に履修登録すること）。詳しくは、「[卒業論文³](#)」の頁を参照すること。
- (6) 海外実習は、参加申込みをもって履修登録に代える。海外実習は海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。

(C) 積上指定科目

マクロ経済学：経済数学基礎の単位修得を条件とする。

証券経済論：証券概論の単位修得を条件とする。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『学科実践能力科目』『演習科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』で修得すべき単位112単位以外に必要な12単位は、上記の修得すべき単位112単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は51～57ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) 4年次には、4単位以上を履修すること。
- (6) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目
48～57ページを参照のこと。
2. 副専攻科目
183～190ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	}	
	人 文 科 学		2単位			
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位			
	社 会 科 学		2単位			
	地 域 と 世 界		2単位			
	キ リ ス ト 教 学		4単位			
	キャリア支援	総 合 講 義				
		キ ャ リ ア 教 育	2単位			
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位			2単位
外 国 語		8単位				
計		8単位	24単位	6単位	(注)	
学 科 専 門 教 育 科 目	学 科 基 礎 科 目			} 58単位	} 12単位	
	学 科 専 門 導 入 科 目					
	学 科 実 践 能 力 科 目	2単位				
	演 習 科 目	6単位				
	論 文 科 目					
	学科専門科目	基 礎				
		応 用				8単位
計		8単位	8単位	58単位	専門教育計	
経済学部他学科専門教育科目					}	
他学部他学科専門教育科目						
国際交流関係科目						
副 専 攻 科 目						
計		16単位	32単位	64単位		12単位
合 計		124単位			124単位	

(注) この12単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)
2年次終了までに、40単位以上修得していないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。